

とうかえで

第13号

令和2年12月1日(火)

鳥栖市立鳥栖北小学校

校長 天野 雄二

鳥栖北小HP <https://www.education.saga.jp/hp/tosukita-e/>

TEL 0942-83-2296 FAX 0942-83-2709

鳥栖北小学校のシンボルともいえる「とうかえで」が紅葉し、正門から校舎までを見事な風景にしてくれています。落ち葉が通りを覆い、風情を感じてしまうほどです。さて、そのうちの1本の木の幹に、シイタケそっくりなキノコが4本も生えていました。4年生が理科の学習で見つけて教えてくれました。普通なら、枯れてしまった木に生えるものです。地域の方からお聞きしたのですが、3年前から「とうかえで」の木にキノコが生えているのを数回見たことがあるそうです。一昨年、台風の影響で「とうかえで」が根元から折れてしまったことを聞きました。その当時、木を調査してもらった結果、枯れて腐食している部分ときちんと生きている部分が同じ1本の木の幹に混在しているとの報告を受けました。子どもたちの安全が第一です。子どもたちが事件・事故に合うようなことがあってはなりません。現在、対応を検討しています。

☆松丸さんと西田さんの「命の講演会」

11月9日(月)に講演会を開催しました。これは、謎解きクリエイターの松丸さんから西田さんを通じて依頼があったものです。鳥栖北小の人権週間に合わせて講演会と称し、子どもたちには当日まで秘密にして開催しました。

さて、謎解きは校内放送で突然始まりました。松丸さんは放送室で「緊張するー。テレビ番組でもこんなに緊張したことない。」と何度も言われていました。謎解きが始まると校内から子どもたちの歓声が聞こえてくると同時に、松丸さんが笑顔になったのが印象的でした。

今回、単なる講演でなく、謎解きで楽しんだ後、命の話ということになりました。それは、「コロナ禍の中で、子どもたちの楽しみが減っているので楽しい思い出を作ってあげたい。楽しい思い出をした後に命の大切さを話し、そのギャップで、子どもたちに、より命の大切さが伝わるのではないか。」という松丸さんの演出でした。そして、西田ゆうやさんのお父さんのお話もお聞きすることができ、涙する子どもたちもいました。西田さんは、①「西田ゆうや」さんと「吉田けんしん」さんのことを忘れないでほしい、②人を幸せにしてほしい、③命を大切にしてほしい、と3つのお願いについて話されました。さらに、「あなたたちの命は誰のための命？」と子どもたちに投げかけられました。「自分のため」「家族のため」「未来の子どもたちを守るため」の命であると訴えられました。

最後に、PTA 会長はじめ PTA 役員様、前 PTA 会長様、県議会議員下田様、鳥栖ステージ様、サガテレビ様など様々な皆様にご尽力をいただき今回の講演会が実現しました。ほんとうにありがとうございました。

☆花の寄せ植え (1年生)・授業参観ありがとうございました。



まち協の鈴木会長のご挨拶



花の寄せ植えの活動

鳥栖北小人権週間の最終日の行事でした。

花の寄せ植えでは、まち協の皆様とグリーンファーム山浦の皆様にお手伝いいただき、1年生と保護者様で活動しました。寄せ植えした鉢は、鳥栖北地区の交通指導員様、見守り活動されている皆様、子ども110番の家としてご協力いただいている皆様へ、地区の保護者様とお子様でお礼のお手紙と共に配布させていただきました。コミュニティ・スクールの取組の一環としての「感謝(ありがとう)」の気持ちを地域の皆様へ受け取っていただけると幸いです。

同日に、令和2年度最初の授業参観を開催しました。コロナ禍の中、保護者の皆様ご様々なことを制限いたしました。ご理解ご協力いただきありがとうございました。

☆鳥栖市青少年育成市民会議研究大会(11/1)

6年生の森美結さんが「友達と私」というテーマで発表をしてくれました。今年度の研究大会は縮小されて開催されましたが、作文発表では全小学校の代表者の発表で大いに盛り上がりました。



12月の主な行事

- 1日(火) 特別校時 ~24日
- 2日(水) あいさつ運動 1-3
お話会(下学年 体育館)
県学習状況調査(456年国算)
- 3日(木) 県学習状況調査(6年理社)
- 9日(水) あいさつ運動 1-4
フッ化物洗口
3~6年 6時間授業
- 10日(木) いじめ・いのちを考える日
- 14日(月) 薬物乱用防止教室 6年
スクールカウンセラー
- 16日(水) あいさつ運動 6-1
フッ化物洗口
- 23日(水) あいさつ運動 6-2
給食終了日
- 24日(木) 終業式 4時間授業
給食なし
- 25日(金) ~冬季休業

- 1/8(金) 始業式